



「意思決定支援」とは

法テラス八雲法律事務所 森田 寛巳
(函館弁護士会所属)

■「意思決定支援」という言葉を聞いたことはあるでしょうか。近年、認知症などが原因でご自身の財産管理が困難となった方について、成年後見制度を利用する場面が増えてきています。その際、成年後見人に選任された方は、ご本人に代わって財産管理等を行います。「意思決定支援」とは、ご本人の意思を確認し、それを尊重しながら財産管理等の支援を行っていくという考え方です。

■「意思決定支援」で大切なのは、成年後見人などの支援する側の視点で考えるのではなく、ご本人の視点から考えるということです。ある人には重要であることが、別の人にはそうではない、ということがあり得るからです。また、意思決定支援では、成年後見人だけが判断するのではなく、ご本人に関わり合いのある人がチームで支えるという考え方で行われます。

■ご本人に意思を確認する際には、ご本人が意思を表明しやすくするために、絵や写真で描かれたカードなどのサポートツールを使います。手術するかどうかや引っ越しをするかなどの重要な場面ではもちろん、着る服を選ぶなどの日常生活での支援まで行えることが「意思決定支援」の理想的な目標となります。

■実際には、日常生活までの意思決定支援を行うことは簡単ではありません。このため、意思決定支援の方法を学ぶ研修を、厚生労働省が令和2年から定期的に行っています。また、厚生労働省HPからも研修動画を視聴することが出来ます。ご興味のある方は一度ご覧になってみてください。

■さて、当事務所では、各種法律相談を受け付けています。「法的トラブルに巻き込まれてしまった」という場合はもちろん、「自分の抱えている問題が法律問題か分からないけれど、不安である」という場合であっても、気になることがございましたら、お気軽にぜひ「法テラス八雲法律事務所(050-13383-8366)」まで相談予約のお電話をお寄せください。

八雲警察署からお知らせ

飲酒運転の根絶

「さめたはず…」
その選択が 車を凶器に変える

飲酒運転は、悪質、危険な犯罪です。
一人一人が「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」ことを強く意識して、北海道から飲酒運転を根絶しましょう。



危険! 闇バイト!

闇バイトに募集し、犯罪に加担するまたは巻き込まれる事件が増えています!
~闇バイトの特徴~

- 仕事の内容を明らかにせず、高額な報酬の支払いを提示する
 - 応募した後、匿名性の高いアプリへ誘導する
 - 運転免許証や顔写真等の個人情報の送信を求める
- 警察は相談を受けたら、あなたやあなたの家族を確実に保護します。

安心して、そして勇気をもって、今すぐ引き返して下さい。《相談電話~「#9110」、緊急時~「110番」》



【問い合わせ先】 函館方面八雲警察署 ☎0137-64-2110